



常に忘れずに、感謝の気持ちを返すことを、

これまでの経歴

最初に就職した会社では、営業事務として5年程度勤務し、第1子の妊娠を機に退職しました。当時は妊娠・出産を機に退職するのは一般的でした。その後第2子にも恵まれ、10年ほど専業主婦として育児に専念しました。上の子が中学生、下の子が高学年となり、育児が少し落ち着いてきた頃、「もう一度社会と関わって働きたい」と思うようになりました。

再就職にあたり、まず運転免許を取得しようと考え、教習所に通いながら、ハローワークで仕事を探しました。しかし、当時はバブル崩壊後の就職難で、なかなか希望する仕事は見つかりませんでした。そのうち周囲の主婦の友人も働き始め、次第に取り残されたような感じがしてきました。

そんなある日、会った友人がとてもはつらつと見え、話を聞いたら、彼女も仕事を始めていました。その姿がとてもうやましく見え、何としても働こう、と強く決意しました。そして真剣に職探しをしていたところ、三州製菓で希望していた営業事務の募集をしているのを見つけました。応募したところ採用され、三州製菓に入社しました。

再就職前後の苦労や乗り越えるための工夫

再就職する前は、「とにかく働きたい」という気持ちが強かったため、オフィスワークで10年のブランクがあることなど、すっかり忘れていました。しかし、入社したところ、これまで使ったことのないパソコンを使わなくてはならないことがわかり、一から教えてもらうことになりました。しばらくは慣れないパソコンに大変苦戦し、入社3か月ほどで辞めようかと思い悩みました。その時、パソコンを教えてくれた同僚が「こだわり過ぎるから覚えられないのですよ。もう少し一緒にやりましょう。」と声を掛けてくれました。これがきっかけで、新しいことを「できない」と思うのではなく、「楽しいことが待っている」と思うように気持ちを切り替えました。約半年の努力で、パソコンも使えるようになり、自信もついてきました。次第に、仕事にも積極的に取り組めるようになってきました。

仕事は日々進化しています。それに合わせて毎日自分のスキルも向上させていくことが、お金をいただいている者としての務めであると考え、日々努力しています。

働き続ける私を支えたもの

仕事を始める前は、仕事も家庭も完璧にしよう、と思っていましたが、実際始めてみると無理でした。すると、主人も子どもたちも進んで家事を分担してくれるようになりました。マネージャー昇格の話が出た時も、無理だと思いましたが、上司が「板垣さんは板垣さんの働き方でいい」と言ってくれ、決意ができました。私がここまで働き続けられたのは、これらの家族、友人、上司、同僚の支えがあったからです。感謝の気持ちを返すことを、常に忘れてはいけなと思っています。

今後再就職を考える人へのメッセージ

できることなら、仕事は辞めることなく継続することが望ましいですが、一方で自分なりの仕事と人生のワーク・ライフ・バランスを描くことも重要だと思います。

また、以前の仕事からあまりブランクなく再就職する人は、前職のやり方にこだわり過ぎてしまう傾向があるように思います。経験というものは、自分の内側にあるもので、その経験は絶対に生きてくると思いますが、まずは自分の引出しにしまっておいて、今の会社では1年生として謙虚に、何でも吸収できる状態にいることが大切だと思います。

全ての人を持っている能力を十分発揮することができるようになる

当社の女性活用の方針と両立支援制度の概要

当社では、男女の関わりなく、各人の適性を見て人員配置、管理職登用を行っています。そして、各人が持っている能力を十分に発揮することができるように、さまざまな制度を整備しています。特に当社は女性従業員が多いため、女性に長く働き続けてもらうために両立支援の制度を整備してきました。主な制度として、法定を上回る育休期間の設定、短時間勤務制度とフレックスタイムの導入、半日有給休暇制度等があります。

また、当社の特徴として、これらの制度のほとんどが、正社員だけでなく全ての従業員が使えるということがあります。当社には、家庭の事情などもあり、長年パートタイム労働者として働き続けることを希望する人も多くいます。これらの方々にも長く働き続けて欲しいため、誰でも使えるように整備しています。

制度導入のきっかけと効果

前述の通り、全ての人を持っている能力を十分に発揮することができるようにと考えて制度を整備していますが、多くの制度は、制度ありきというよりはむしろ、個人の事情を考えて、その人が働き続けられるように考えた結果、まずは実績ができて、その後に仕組み・制度として整備したものです。

板垣の場合には、特に再就職の制度があるわけではなく、欠員補充として募集を行ったものです。同様に、再雇用についても、制度としては整備していませんが、一度ご家庭の事情などにより退職した人が、再び働ける状況となり、当社で働くことを希望してくださった場合に、再び雇用する、というようなこともあります。

当社の社長は、人材の活用に関して「せっかく縁があってこの会社に入ってきた人だから、長く勤めて欲しい」と考えており、定年後の再雇用についても、希望があれば毎年契約を更新しています。これらの制度により、男女共に勤務年数は伸び、多くの従業員が長く働き続けています。

今後の課題

女性従業員は仕事と家庭を両立させている方が多いため、制度の利用も積極的ですが、男性従業員の中には、長時間残業をしたり、有給休暇や育児休業の取得に積極的でない人も多くいます。当社としては、男性にも女性と同じように、仕事と家庭の両立や自己啓発などにも積極的にしてほしいと考えています。

また、女性従業員の中には、管理職としての資質を十分に持っているにもかかわらず、管理職となることを希望しない人もいます。いかにさまざまな障壁を取り除いていくかという点も今後の課題であり、啓発活動等に力を入れていきたいと考えています。



総務部
マネージャー
板垣 千恵子さん

板垣千恵子さんのプロフィール

最初の会社に入社後、5年程度勤務し、第1子妊娠を機にその会社を退職。その後10年程度専業主婦として過ごす。

1994年 三州製菓入社
総務部営業事務課 配属

1998年 総務部営業事務リーダー 昇格

2001年 総務部 アシスタントマネージャー 昇格

2009年 総務部 マネージャー 昇格



総務部
ゼネラルマネージャー
宮下 隆信さん

企業プロフィール

三州製菓株式会社

- 設立：1950年
- 本社所在地：埼玉県春日部市
- 事業内容：製造業(米菓・菓子製造)
- 従業員数：250名(うち女性190名)